

特集

希望実現モデルを マスターしよう!

匠の技を可視化する

2024年2月、日本在宅看護学会の初代理事長を務めた川村佐和子さんを編著者とした書籍『訪問看護師による在宅療養生活支援を可視化する希望実現モデル』(本誌連載『生活と医療を統合する在宅療養生活支援の見える化の試行』に加筆・修正を加えたもの)が発行されました。本書で示されたモデルは、療養者主体の生活をかなえる支援のありようを見える化したものです。本号では、本モデルの考え方を示し、何を見て、どこにどうやって関わることで「療養者主体」を実現できるのか、事例を用いて解説します。

「療養者の希望に添う」。言葉にすると簡単ですが、実践しようとする一筋縄ではいかない場面もきっとあることでしょう。療養者主体の生活を支援するには、具体的に何をすればよいか。こうした悩みを抱える訪問看護師さんにこそ読んでいただきたい特集です。

「希望実現モデル」とはどういうものか

●川村佐和子

事例で見る「希望実現モデル」

●大橋由基／原口道子／其田貴美枝

※一部変更となることがあります。

編集後記

本号では6年に一度のトリプル改定を取り上げました。訪問看護に関連した改定の中で印象に残ったのが、質の高い訪問看護を評価するという点です。高齢化が急速に進んで訪問看護・在宅医療の需要がますます高まる状況において、「妥当だよなあ」と感じました(素人感丸出しの感想ですみません……)。また特集の各論では、改定に対する三者三様の感想が述べられており、執筆者の皆さんの個性が出ていて面白かったです。(当たり前ですが)立場が違おうと注目する点も異なるわけで、そうした違いを比較しやすいように誌面をつくりたいと思いました。▶そして、なにより印象深かったのが、それぞれの「訪問看護観」が感じられた、改定にかかわらず大事にしていきたいことでした。人間は変化する生き物だと聞いたことがあり、変化すること(また変化しようとする)の重要性は日々の生活を過ごす上で身に染みて感じています。しかし、変化を恐れないようにしつつも、自らの確固たる信念は曲げてはならないのかもしれない。「僕が大事にしていきたいことは何だろうか」。そうしたことを考えながら本号の制作を進めました。ぜひお読みいただけると幸いです。…高橋

訪問看護と介護 第29巻 第4号(通巻322号) 2024年7月15日発行(隔月15日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo*2024, Printed in Japan

1部定価:1,650円(本体1,500円+税10%)

販売・PR部:☎03-3817-5664 社内案内:☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室:☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当:高橋・小池

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp X(旧Twitter) @houmonkango Facebook @houmonkangotokaigo

医学書院ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

印刷:三報社印刷株式会社

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物)

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。